

授業科目名	成人看護学概論(2300211)		
時間割名	成人看護学概論(31206)		
時間割担当	松浦純平		
実施期	前期	単位数	2 必修
曜日・時限	水・1		

授業の目標・概要

人間の成長発達課題における成人期の特質について、身体的・精神的・社会的側面から理解する。また、成人期にある人々の様々な健康障害の原因や要因を学び、健康の回復、あるいは健康の保持増進に向けての看護援助の方法について学ぶ。

学習の到達目標

1. 最新の情報やデータに基づき、現代の社会を見据えながら成人期の健康状態や健康障害について理解する。また、成人期を生活の視点で捉え、成人期にある人のQOL向上を目指した看護への基本的な援助方法を学ぶ。
2. 健康の破綻をきたした人への看護技術を学ぶ。また、侵襲的治療を受ける患者への看護技術や緩和ケアへの看護などを学ぶ。

授業方法・形式

講義

授業計画

- 第1回 成人看護学の対象
成人期とは 家族や社会の役割から見た成人の特徴
- 第2回 成人の生活と健康
- 第3回 成人への看護アプローチの基本
- 第4回 成人の健康レベルに対応した看護(1)
健康生活への看護
- 第5回 成人の健康レベルに対応した看護(2)
リハビリテーション 終末期看護
- 第6回 成人の健康生活に向けての看護
慢性期疾患患者への看護技術 慢性期疾患患者のセルフマネジメント
- 第7回 成人の健康レベルに対応した看護(3)
健康の急激な破綻をきたした人への看護 救急医療の看護
- 第8回 成人の健康レベルに対応した看護(4)
侵襲的治療を受ける患者への看護
- 第9回 成人の健康レベルに対応した看護(5)
侵襲的治療を受ける患者への看護
- 第10回 成人の健康レベルに対応した看護(6)
侵襲的治療を受ける患者への看護
- 第11回 成人の健康レベルに対応した看護(7)
緩和ケアにおける看護
- 第12回 成人の健康レベルに対応した看護(8)
緩和ケアにおける看護
- 第13回 変化する医療・先端医療と看護
がんとの共生を支える看護
- 第14回 退院支援の看護技術
- 第15回 まとめ

成績評価の基準

定期試験70%、小レポート20%、授業への参加状況(ルーブリック評価)10%

授業時間外の課題

主たる看護理論を復習しておくこと。
必ず予習をして授業に臨んでください。

メッセージ

主体的に学習して下さい。

教材・教科書

系統看護学講座 「成人看護学総論」医学書院
系統看護学講座 「別巻 臨床外科看護総論」医学書院

参考書

適宜紹介します。